



第1回学校保健委員会を開催しました！

先日、学校三師の先生方、PTA副会長、保体部の皆様にお集まりいただき、学校保健委員会を開催しました。保護者の皆様には、子どもたちに身につけさせたいことなどを話し合っていました。協議の結果、今年度は特に意見の多かった「メディア」について、重点的に取り組んでいきたいと思っております。

健康診断の結果

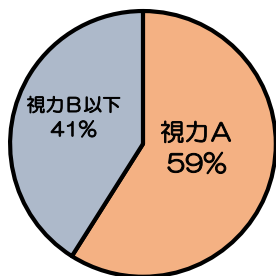
視力



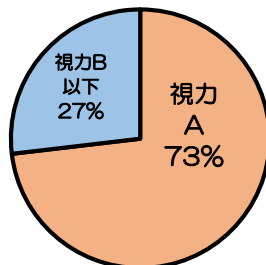
1.0以上 59.0% 1.0未満 41.0% (R4県平均 1.0未満 35.9%)

全体の約4割が1.0以下という結果でしたが、昨年は約5割が1.0以下でしたので、改善傾向にあります。しかし、学年別に見ると、視力1.0以上の割合が4年生以上になると、大きく減っています。学年が上がるにつれて、メディアに触れる機会が増えてしまうので、ルールを守って使用させることを徹底させてほしいところです。

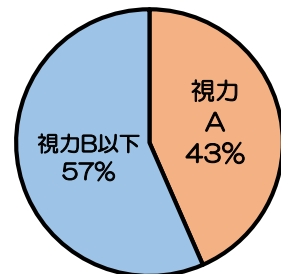
視力の割合（全校）



視力の割合（1～3年生）



視力の割合（4～6年生）



歯科

むし歯なし 44.2% むし歯あり 55.8% (R4県平均 むし歯あり 44.2%)

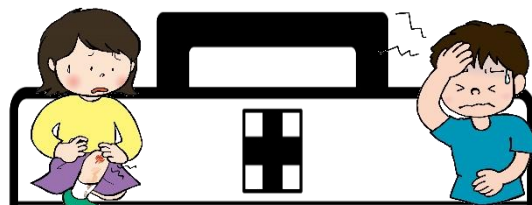
今年度のむし歯ありの割合は55.8%で、県の平均よりもむし歯をもつ児童が多いという結果になりました。しかし、過去の結果を見ると、今の6年生が1年生の頃は、むし歯ありの割合が70%もあり、そこから毎年改善傾向が続いています。これはフッ化物洗口の影響が大きいと考えます。ただ、フッ化物洗口は、むし歯の予防の効果が高いですが、むし歯を治すことはできません。未治療のむし歯や歯並びが要治療だったご家庭は、受診をお願いします。



保健室来室状況

今年度から、仮設校舎に移り、環境の変化から、来室数が増えるのでは？と心配をしていましたが、昨年度よりも来室数は減っていました。

一方で、今警戒しているのが、熱中症です。冷房は常時使用していますが、特に3階は日差しが強く、熱がこもりやすいため、なかなか涼しくありません。熱中症予防のためにも、規則正しい生活を心がけてください。



1学期に多かった来室理由		
1位	すり傷	(90人)
2位	打撲	(52人)
3位	腹痛	(48人)
4位	頭痛	(46人)
5位	発熱	(24人)
6位	鼻血	(22人)

学校三師の先生より

学校医 真崎先生



朝ごはんを食べることで、自律神経が整い、腸が活性化され排便のサイクルができるので、ぜひ朝食をとりましょう。また、コロナウイルスが、第9波に入っているようです。コロナはマスクを外して会話をすると、簡単に移ります。ニュースでも、感染拡大の報道がされているときは、注意をしましょう。

学校歯科医 常岡先生



ごはんを食べるときは、30回噛むようにしてほしいところです。消化や吸収がしやすくなります。また、勉強をした後に寝ることで、記憶が整理されます。ところが、勉強した後にスマホを2時間使用すると、記憶が定着されず、勉強が無駄になってしまいます。しっかり寝ることが大切です。

学校薬剤師 廣石先生



朝ごはんを食べることで、体温の上昇や脳の活性化、学習効果につながります。しっかり朝食をとりましょう。また、睡眠不足は、熱中症の原因になります。仮設校舎は室温が高く熱中症になりやすいので、しっかり睡眠をとるようにしましょう。

健康診断の結果のお知らせ

今年度の健康診断がすべて終了しました。「**定期健康診断の記録**」というプリントで、結果をお知らせします。確認したら、ご自宅で保管をされてください。また、治療勧告を受け取った方は、夏休み中に必ず受診をお願いします。また、治療が終了したら、学校に受診結果の提出をお願いします。

